

# さんくす

## 阿左美アンダー10月から通行不可

桐生土木事務所によると、阿左美バイパス工事の進捗に伴い、バイパスをくぐり笠懸東小学校へと続く地下道「阿左美アンダー」の工事が開始されます。そのため、10月5日(月)からは県道以北の部分が通行止めになります。笠懸東小学校へ通う子どもたちは、信号を渡った後、旧阿左美駅付近の階段からアンダーに下りて登校することになります。

車両は、まなび橋などに迂回することになります。工期は令和4年5月まで。

## 予定地から縄文遺跡

阿左美アンダー建設予定地では、埋蔵文化財の発掘が行われ、縄文時代の遺構が数多く発掘されました。

旧阿左美駅は構内に縄文時代の住居跡が有ることから、周囲には多くの

遺跡がある事が知られています。文化財の発掘は土木工事が行われる前に調査されるもので、阿左美アンダーの付け替え予定地と道路拡幅部分の調査が行われました。

発掘の結果、袋状土坑が30基ほど発見されています。これは三角フラスコを大きくしたような形状の穴を地面に掘って、ドングリなどの食糧を貯蔵していたと考えられています。発掘をする研究員によると「狭い範囲に30基の土坑は珍しい」とのことで、食料庫がたくさん有る事から、周囲には大きな集落があったと想像されます。写真:阿左美アンダー建設予定地。



## 三区納涼祭中止について

大会長 赤石太郎

みどり市では新型コロナウイルスの感染症予防のため、市の納涼祭事業が取りやめになりました。

5月末には「地区納涼祭は区民で話し合って開催について結論を」という内容の連絡が各区長に書面でありました。例年三区納涼祭に協力して頂いている関係団体や、大会長となる区長と実行委員長の公民館長らで協議をした結果、「多くの人の安全を確保する立場からみれば中止やむなし」という選択肢しか有りませんでした。

その結果については、6月の回覧版でのお知らせとなりました。協賛金については、一括徴収をした隣組については、隣組長から返金して戴く事になります。

本年度は予定された他の事業に関しても、新型コロナウイルス感染症の広がり状況に照らしながら進めるほかはないということが、行政区役員の共通認識となっています。

行事の減少に伴い、住民のコミュニケーションが取れないことは残念でなりません。しかし、困難に負けず、新しい生活に合わせた区の取り組みも必要です。継続してきた事業がとぎれることになりましたが、今後の三区区民生活が次年度以降に大きな成果ができるよう、橋渡しの時ととらえています。

## 散歩道 (13) 国道50号線桐生バイパス

国道50号線は、当初は桐生市から茨城県水戸市までをつないだため「国道水戸線」と称されましたが、後に「国道50号線」と定められました。

桐生バイパスは、昭和40年代に桐生市内の交通渋滞解消のため建設工事が進められました。笠懸町(当時は笠懸村)内では昭和41年から用地買収が始まり、同43年に着工、同46年3月には「鹿」の十字路の東側100mくらいの場所の南側にあった、元の農協の東までが開通しました。

この工事の難所だったのが琴

平山の南面を切り崩す作業で大工事だったそうです。桐生バイパスを含む国道50号線は、笠懸町第三区

だけでなく、みどり市の主要交通経路として、長年にわたり他市町村との往来に使われています。

現在は公設市場のほか、ホームセンターや大型電気店、自動車ディーラー、飲食店、ショッピングモール、家具店などが軒を並べ、商業集積地として地域経済にとっても重要な道路になっています(写真)。



## ウイルス対策

### 次亜塩素酸水配布

次亜塩素酸水は、人が触れるものなどに散布し拭くことで除菌効果があるとして、



5月24日(日)から笠懸公民館でみどり市から市民の皆さんに次亜塩素酸水が無料配布されました。

みどり市では、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、次亜塩素酸水を製造する機械を購入しました。希望者には500ミリリットルのペットボトルを

持参いただき、次亜塩素酸水を詰めて配布するものです(写真)。

配布当日には、大勢の市民が集まり大変混雑したそうです。

次亜塩素酸水の配布は、笠懸地区では5月中は笠懸公民館で配布し、6月からは笠懸庁舎で配布しています。

一旦は落ち着いたと思われたコロナウイルス感染症ですが、7月中旬からは新たな広がりも見せています。改めて感染予防のための心構えが必要なようです。

なお、みどり市では「次亜塩素酸水は日光にあたると2、3日程度で除菌効果は薄れますが、冷暗所で保管した場合、約3カ月間、除菌効果が保たれます。また、塩素漂白剤とは違い、直接、手や指などに使用できますが、体質に合わない場合は使用を中止してほしい」と話しています。

## 青少年育成推進委員の役割と活動

青少年育成推進員は、群馬県知事及びみどり市長より委嘱状(任期3年間)が交付されて、みどり市青少年育成推進員連絡協議会・笠懸地区青少年育成推進員連絡協議会内で主に青少年の健全育成活動を推進しています。笠懸地区推進員は各区2名～4名の選出で3区推進員は2名です。

活動内容は、笠懸町内夜間巡回指導パトロール(3回/年)、少年の日・家庭の日広報活動(年1回)、少年の主張みどり市大会・東毛地区大会、みどり市青少年健全育成大会、笠懸まつり会場と駐車場周辺の防犯パトロールを行っています。

また、笠懸子どもまつりでは笠懸公民館内でバルーンアート(写真)を作って大勢の子どもに大変喜ばれています。



### 子ども育成会の活動について

今年度も区民の皆さまに育成会協力金のご協力をいただき育成会の活動準備を進めていきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響によりドッジボールの練習と夏季大会および八木節教室は、室内での練習場所の利用不可であるため、全ての活動が自粛および中止となっています。

そのため今後の活動については、新型コロナウイルス感染防止を最優先に考えた行事開催の検討をしていきますので、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。なお、今年度ご協力いただきました育成会協力金については、今後の状況を見て慎重に検討していきたいと思っております。今後の主な活動予定については次のとおりです。敬老祝賀会での八木節披露は行政区と相談、ドッジボール秋季大会は笠懸町子育連と調整、日帰りバス行事は3密を防止するため中止。年末年始の行事については状況を見てお知らせいたします。各種行事についての案内は別途回覧板で案内させていただきます。

三区子ども育成会会長 久保田麻美。

## 荒神山散策記 (2) 夏の山野草たち エビネ

今回は荒神山に咲く、初夏の山野草を紹介します。

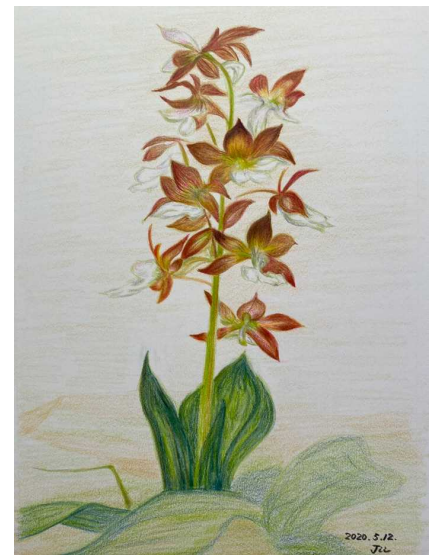
カタクリ、シュンラン、チゴユリ等の春の山野草が終わると、初夏の山野草たちがハイカー達を楽しませてくれます。まずはエビネを紹介します(画像)。

ハイキングコースから少しヤブこぎをしてササヤブに分け入ると、エビネを発見することもあります。多分、場所を知っている人以外は見つけることは困難でしょうが、たまたま出会えた時は本当に感動します。

6月になるとジャケツイバラ(蛇結茨)が高木に巻き付いて、黄色い花が天に向かって力強く咲き誇ります。崖付近に生息するので足場が悪く観察時は足元の注意が必要です。

茶白山山頂付近には今年もヤマユリを見ることができます。ヤブを掻き分け咲く姿は迫力満点です。

今年の夏は雨が多くハイキングコースも滑りやすいので、特に下りは注意して散策しましょう。



## 三区の自主防災(1)

新型コロナウイルス感染症拡大のさなか、近県でも頻繁に地震が起きています。また、全国各地で水害も起きています。そこで、三区の防災対策はどうなっているのか、調べてみました。

### 自主防災組織の会長は区長、隣組長は防災員

自主防災組織は平成28年4月1日に設立され、区長を会長に副区長が副会長を務めます。また、公民館役員や各種団体の長が情報班、初期消火班、避難誘導班、救出・救護班、給食・救護班などの役割を担います。

会則には「会長または会長を代行するものは災害対策委員長を指名することが出来る」と記しており、災害対策に詳しい人を指名して対策にあたることも可能です。また、全ての隣組長が防災員になっていて、災害時には隣組単位で被害状況や救護要請などを行う重要な役割を担います。これは、毎年代わる隣組長が防災員となることで、自主防災への意識を高めることも狙いとしています。

しかし、隣組長への委嘱状が交付されたのは平成29年度のみで、それ以降は途絶えています。

赤石太郎区長はこの事に危機感を抱き、自主防災組織への意識を深めるための活動を模索していましたが、新型コロナウイルス感染症による活動自粛のあおりを受けて頓挫してしまいました。次号へ続く。



防災用具を納める倉庫

## 三区公民館の新掲示板

新しい野外掲示板が三区公民館に設置されます。いままでの木製の掲示板が老朽したための架け替え工事を行いました(写真)。

これは、令和元年度に、みどり市に地域集会所建設補修等補助金申請をしていたものです。

5月に正式な認可を受け7月に完成を目指しました。

新しい掲示板は雨風に強い密閉型のタイプ

で、アルミ製の丈夫な素材で、ガラス5mmの鍵付き扉、掲示面スチール複合版のマグネット止めタイプです。高さ1800mmで、掲示面は縦90mm×横1700mmと、従来の木製とほぼ同じくらいですが、掲示物の保管としては大きな違いがあり、雨風の被害はかなり抑えられます。

野外での掲示は最もシンプルな情報伝達手段ですが、身近な情報はもとより、災害時などには最も頼りになるものです。公民館を訪れたときは、掲示板をのぞいてみてはいかがでしょうか。



## 防災無線の整備と現状

防災情報通信基盤整備事業の一環として三区公民館の正面駐車場入り口近くに配置されたみどり市防災無線が、運用開始から1年半を迎えようとしています。コロナウイルス関係の連絡等が10時と15時の2回不定期に放送されました。

聞き取りにくいとの声が聞こえますが、確認のための自動電話応答コール番号(0277-32-3377)が用意されています。

この無線整備は平成30年から令和2年にかけて野外拡声局(スピーカー)として、みどり市に36か所配置されました。

笠懸町では一、三、四、



六、十区の各公民館、笠懸庁舎、桐生大学、渡良瀬特別支援学校、たけのこ保育園、笠懸幼稚園、の10か所です。このほか、大間々12か所、東14か所となります。

危機管理課によれば、この防災無線は機械音声と肉声の両方で運用されているとのこと。「それぞれのいい所を生かしながら運用している」とのことでした。

第三区の整備は、平成31年3月20日に、市と10年を期間とし、更新が可能とする契約が結ばれました。同3月末にポール設置、同6月にスピーカー等の取付工事がおこなわれ、令和2年からテスト送信のち現在の放送となりました。

最近の放送内容としては、緊急事態宣言を受けてのコロナウイルスの感染症予防の警告とお願いのほか、特別給付金詐欺の注意勧告、次亜塩素酸水の配布連絡、小規模事業者コロナウイルス感染症予防設備等の協力金の申請案内、不通電話工事情報、などが上げられます。

写真: 掲示板の横に建てられる防災無線設備。住宅の中では聞き取りにくいなど、課題も少なくない。

## 笠東小5年生が田植え体験

恒例の笠懸東小学校5年生による田植え体験授業が新型コロナウイルスの影響で今年中止となってしまいました。しかし、秋の稲刈り体験授業実施の可能性を含めて体験学習支援者の皆さんが6月10日(水)田植機で植え付けました。その様子は先生が動画を撮影し授業で視聴したそうです。稲刈りは10月中旬になりそうですが、感染症が治まって貴重な稲刈り体験が無事に出来ることを祈っています。



東小学校と、学習用の水田

## 三区内の稲作について

日本の食文化の中心で有り、私たちが毎日食する[お米]つまり稲作について、三区内の栽培状況について調べてみました。

当地区内の水田面積は58.289m<sup>2</sup>、耕作者数23名で主に5月中旬から6月中旬に田植え、9月末から10月末にかけて稲刈りをします。主な栽培品種はコシヒカリやひとめぼれなどブランド米の食味がよい品種が多く栽培されています(写真)。



古代の稲は元々熱帯の作物で、温帯の日本では適してはいただけではありませんでした。しかし、表面に水を溜めるといった技術革新により、寒さに弱い稲を水温が保護し、広い地域で栽培できるようになりました。古代より稲は気候の影響を受けやすいので神々や大自然の恵みで稲が作られていると考えられていました。現代に受け継がれている農耕祭事は田の神様や自然に対する感謝の気持ちを表した神事です。気候変動の激しい近年ですが、秋に豊作を祝う収穫祭が盛大に出来ることを願っています。

## 阿左美地域環境保全協議会が 小沼西にサルビア植栽

6月27日(土)午前7時から、農地・水・阿左美地域環境保全協議会(武井章会長)主催によるサルビアの植栽が、阿左美小沼西側の道路沿いで行われました(写真)。この協議会は阿左美地域の農業者や地域住民、行政区、関連団体などの代表者を構成員として、農村の自然や景観を守る地域共同活動を促しています。



当日は早朝にもかかわらず15名が参加し、赤いサルビア苗300本を歩道に沿って植込み、景観形成、環境保全活動として実施しました。

夏から秋にかけて暑さに強いサルビアが赤く映えるのが楽しみです。

## 白鷺、密集状態で子育て中

阿左美沼の旧沼北部に有る小さな島では白鷺が所狭しと巣を作っていて、幼鳥らしき姿も見られます。



## ちょっとピンぼけ

令和2年、平穏な暮らしが一変した。世界各地で猛威をふるう新型コロナウイルスにより、当たり前の日常が壊された。こんな事態を誰が想像しただろう。

親しい人とも距離を置き、レジャーはもとより帰省すらも自粛。夏でもマスク着用、手洗いうがい消毒、密を避けるなど。今まで当たり前だったことができない不自由な日々。でも、誰にでも大事な人がいるはずだから、自分も他人も守りたい。多少の我慢は仕方ないと自分に

言い聞かせる。食べて、飲んで、笑って、遊んで、仕事してという普通の日々が懐しく愛おしい。

コロナ感染の脅威に加えて、各地での自然災害による甚大な被害にも胸が痛む。今の自分に何が出来るか問いかける。ボランティア? 寄付? だけど、体力や諸事情で難しい場合は何をすれば? 考え悩む。例えば、人に迷惑をかけない、人を傷付けない、ルールを守る、ただ地道に生きる。当たり前だけど、それだけでも、誰かの役に立つかもしれない。(棚)